

令和6年度 学校評価シート 島根県立江津高等学校

スクール・ポリシー		育成したい 資質・能力	評価区分	生徒・保護者総合評価・・・肯定的評価90%以上をA、80～89%をB、70～79%をC、60～69%をD、それ以下をEとする。	学校運営協議会からの 評価と提言	来年度に向けたアクション・プラン				
【校訓】 思慮 高邁 貫徹	（スクールの めざす学校像 ・ミッション）	（グラデュエーション・ポリシー） 育てたい生徒像	（カリキュラム編成・実施方針） 教育課程編成・ポリシー	③①→ C C 4 r i a l t i l e c a n g e T h i n k i n g ② C o l l a b o r a t i o n (批判的思考) ④ C o m m u n i c a t i o n (協働)	本校の授業、総探等の学びや、学校行事、部活動等の教育活動は、あなたの「思考力」や「表現力」を高めていると思うか。 (4つのC=Critical Thinking Communication)	A	<ul style="list-style-type: none"> すべての生徒が学習用端末をもつようになった。ICT機器を効果的に活用して、生徒が主体的に学ぶ授業を。 授業や総探で行っている「生徒同士の協働による学び」の継続・発展を。 総探と教科学習を接続し、広い意味での学力形成を。 授業で図書館を使ったり、授業内容の発展として書籍を使ったりするなど、図書館を活用する工夫を。 			
					本校の授業、総探等の学びや、学校行事、部活動等の教育活動は、あなたの「チャレンジ精神」や「協働する力」、「計画実行力」を高めていると思うか。 (4つのC=Challenge Collaboration)	A		<ul style="list-style-type: none"> 授業において、ICT機器を活用し、自分の意見の表出、他者の意見の受け入れ、協働での発表などの力をつける。 授業や進路学習での図書館利用を働きかける。 学力の3要素を高める授業と総探を両輪として、生徒の主体的な進路選択につなげる。 		
					本校の読書指導は、生徒の興味関心や視野を広げるために役立っていると思うか。	C				
					本校の進路指導は、生徒の進路を定めていく上で助けになっていると思うか。	A				
	本校の情報発信（HP、SNS、連絡メール等）は充実していると思うか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 魅力化について、地域連携を軸にいい方向に向かっている。 江津高校でどんな教育活動が行われているのか、保護者、地域に向けて積極的な情報発信を。 新設校に向けて、普通科としての魅力は「総探」である。総探を磨いていくための土台作りを全教職員で。生徒自身も、自分の意見を言ったり発信したりする機会となる。 							
	本校の学校行事について、時期や参加方法などが保護者・地域の方に周知され、参加しやすい体制が作られているか。	B		<ul style="list-style-type: none"> 総探、オープンスクール、生徒会活動を始め、生徒が主役として活躍する場面や地域内外の方と交流する機会を意識的に作っていく。 生徒主体で学校づくり、ルールづくりに取り組む。 明るい学校を目指して、生徒会や委員会で朝のあいさつ運動を設定する。 グランドデザインをもとにした本校の取組や部活動の様子など中学校へアピールすることで、生徒募集につなげる。 						
	本校の教職員は、生徒の悩みや意見に耳を傾けていると思うか	B								
	本校の教職員は、家庭からの連絡や相談に対して、適切な対応をしていると思うか。	A								
	本校の学校生活や教育活動をとおして、他者を尊重する態度が育っていると思うか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 今の江津高校の魅力が、新設校へとつながっていく。更なる魅力化の推進と情報発信を。 生徒参加の校則等の見直しを実践してほしい。学校課題を自分たちも一緒に解決する、という経験を。 ICTを活用して授業改善、業務改善を。 							
	本校は、「生徒が出会いを通して感動し、協働する（地域との距離が近い学校）」を実現していると思うか。	C		<ul style="list-style-type: none"> グランドデザインで示した「育成したい資質・能力」を意識した教育活動を展開しながら、本校スクールポリシーについて、生徒・保護者・教職員への周知を図る。 「多様な進路に対応したきめ細かな学び」を推進し、授業や総探、学校行事等を通して1年次からの進路意識の醸成を図る。 地域との連携を継続・展開し、生徒が主体的に発信・行動すると共に、地域の人々の協力を求め、学校-地域が一体となって子どもを育てる、江津ならではのコミュニティ・スクールを実現する。 人権教育、安全教育、情報リテラシーについて、生徒同士の学び合いや学び続ける意識を育てる。 						
	本校は、「生徒が自ら考え、判断し、表現する（やってみたいを支援する学校）」を実現していると思うか。	C								
	本校は、「生徒が多様性を大切にし、意欲的になる（多様性を大切にする学校）」を実現していると思うか。	C								
本校の生徒は、江津高校での学校生活に満足しているか。	A									
多様な進路希望に対応したきめ細やかな学びと、地域と連携した課題解決型学習等を通じて、地域や社会に貢献する人材を育成する	自らの成長のために挑戦できる生徒	(1) 生徒が出会いを通して感動し、協働する	(2) 生徒が自ら考え、判断し、表現する	(3) 生徒が多様性を大切にし、意欲的になる	③①→ C C 4 r i a l t i l e c a n g e T h i n k i n g ② C o l l a b o r a t i o n (批判的思考) ④ C o m m u n i c a t i o n (対話)	学校経営	本校の学校生活や教育活動をとおして、他者を尊重する態度が育っていると思うか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 今の江津高校の魅力が、新設校へとつながっていく。更なる魅力化の推進と情報発信を。 生徒参加の校則等の見直しを実践してほしい。学校課題を自分たちも一緒に解決する、という経験を。 ICTを活用して授業改善、業務改善を。 	<ul style="list-style-type: none"> グランドデザインで示した「育成したい資質・能力」を意識した教育活動を展開しながら、本校スクールポリシーについて、生徒・保護者・教職員への周知を図る。 「多様な進路に対応したきめ細かな学び」を推進し、授業や総探、学校行事等を通して1年次からの進路意識の醸成を図る。 地域との連携を継続・展開し、生徒が主体的に発信・行動すると共に、地域の人々の協力を求め、学校-地域が一体となって子どもを育てる、江津ならではのコミュニティ・スクールを実現する。 人権教育、安全教育、情報リテラシーについて、生徒同士の学び合いや学び続ける意識を育てる。